

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
 コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古川 與四郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中村 健

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成21年8月5日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	14,398	△1.3	1,288	△36.4	1,277	△37.0	655	△47.4
21年3月期第1四半期	14,580	—	2,024	—	2,025	—	1,246	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	20.59	—
21年3月期第1四半期	39.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	69,514	16,370	23.5	513.88
21年3月期	68,283	15,751	23.1	494.45

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 16,361百万円 21年3月期 15,742百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	30,000	△8.4	2,000	△51.0	2,000	△50.0	900	△59.3	28.26
通期	66,000	△7.5	5,500	△19.4	5,300	△23.3	2,700	△28.0	84.77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 31,850,000株 21年3月期 31,850,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 11,963株 21年3月期 11,663株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 31,838,222株 21年3月期第1四半期 31,839,354株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※平成22年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国経済は、世界的な金融危機の影響が实体经济に波及し、あらゆる産業で景気の悪化が見られるなど、厳しい状況が続いております。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めました結果、当第1四半期の売上高は14,398百万円(前年同期比1.3%減)となりました。利益面におきましては、営業利益は1,288百万円(前年同期比36.4%減)、経常利益は1,277百万円(前年同期比36.9%減)、当第1四半期純利益は655百万円(前年同期比47.4%減)となりました。

当社および連結グループの事業の種類別業績情報は次のとおりであります。

・内燃機関関連事業

イ) 船舶用機関部門

国内外の造船業界が豊富な受注残を保有している活況を受け、主力の新造船向け発電用ディーゼルエンジンを中心に販売台数は増加したものの、海運業界の不透明感が強まったことにより部品販売、メンテナンス工事売上は減少いたしました。

ロ) 陸上用機関部門

民間の設備投資意欲低迷の影響等によりエンジン売上の低迷が続く中ではあったものの、販売台数、売上とも増加させることができました。

従いまして、当部門の売上高は13,484百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は2,018百万円(前年同期比23.6%減)となりました。

・産業機器関連事業

前連結会計年度に建築金物関連部門を解散したことに加え、アルミホイール部門についても売上が減少し、当部門の売上高は738百万円(前年同期比43.5%減)、営業利益は5百万円(前年同期比44.5%減)となりました。

・不動産賃貸関連事業

当部門の売上高は222百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は86百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における現金同等物は、8,237百万円と前連結会計年度末に比べ1,038百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の1,281百万円及び売上債権の減少額2,039百万円の収入により、棚卸資産の増加額2,024百万円及び法人税等の支払額1,137百万円の支出がありましたが、674百万円の増加(前第1四半期連結累計期間は1,953百万円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資による有形固定資産の取得に423百万円を支出したことで、288百万円の減少(前第1四半期連結累計期間は1,158百万円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加が4,000百万円ありましたが、長期借入金の返済による支出額2,079百万円及び短期借入金の返済による支出額882百万円がありました。これにより、486百万円の増加(前第1四半期連結累計期間は711百万円の減少)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年4月23日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却費の算出は、年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法については、原則的な方法によっております。ただし、一部の連結子会社においては、前連結会計年度における実効税率を用いた簡便な方法により算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,374	8,390
受取手形及び売掛金	14,345	16,263
たな卸資産	15,503	13,476
その他	3,573	3,554
貸倒引当金	99	119
流動資産合計	42,696	41,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,711	8,815
機械装置及び運搬具(純額)	6,331	6,579
土地	4,861	4,830
その他(純額)	1,569	1,543
有形固定資産合計	21,473	21,768
無形固定資産		
投資その他の資産	1,808	1,524
投資有価証券	909	779
その他	2,814	2,819
貸倒引当金	188	175
投資その他の資産合計	3,535	3,424
固定資産合計	26,817	26,718
資産合計	69,514	68,283
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,906	16,977
短期借入金	8,438	10,845
リース債務	685	603
未払法人税等	944	1,058
賞与引当金	439	774
役員賞与引当金	20	80
その他	8,328	8,027
流動負債合計	35,763	38,368
固定負債		
社債	-	500
長期借入金	8,015	4,568
リース債務	1,573	1,422
退職給付引当金	4,192	4,032
役員退職慰労引当金	376	368
その他	3,223	3,272
固定負債合計	17,380	14,164
負債合計	53,144	52,532

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,170	2,170
利益剰余金	11,068	10,667
自己株式	7	7
株主資本合計	15,665	15,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	124	47
繰延ヘッジ損益	28	42
土地再評価差額金	716	716
為替換算調整勘定	173	243
評価・換算差額等合計	695	478
少数株主持分	9	8
純資産合計	16,370	15,751
負債純資産合計	69,514	68,283

(2)【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	14,580	14,398
売上原価	9,534	10,363
売上総利益	5,046	4,034
販売費及び一般管理費	3,022	2,746
営業利益	2,024	1,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	37	18
雑収入	69	93
営業外収益合計	107	112
営業外費用		
支払利息	99	77
その他	5	45
営業外費用合計	105	122
経常利益	2,025	1,277
特別利益		
固定資産売却益	-	0
貸倒引当金戻入額	-	7
特別利益合計	-	7
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産廃棄損	21	1
その他	0	0
特別損失合計	21	3
税金等調整前四半期純利益	2,003	1,281
法人税、住民税及び事業税	871	1,018
法人税等調整額	114	393
法人税等合計	756	625
少数株主利益	0	0
四半期純利益	1,246	655

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,003	1,281
減価償却費	506	719
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	7
賞与引当金の増減額(は減少)	532	334
役員賞与引当金の増減額(は減少)	37	60
退職給付引当金の増減額(は減少)	84	160
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	63	7
受取利息及び受取配当金	37	18
支払利息	99	77
有形固定資産売却損益(は益)	0	0
固定資産廃棄損	21	1
売上債権の増減額(は増加)	525	2,039
たな卸資産の増減額(は増加)	1,369	2,024
仕入債務の増減額(は減少)	977	272
その他	1,425	282
小計	3,435	1,853
利息及び配当金の受取額	37	25
利息の支払額	89	67
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	1,430	1,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,953	674
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	563	423
有形固定資産の売却による収入	2	2
無形固定資産の取得による支出	4	-
投資有価証券の取得による支出	0	-
子会社株式の取得による支出	288	-
長期貸付けによる支出	2	2
貸付金の回収による収入	1	2
定期預金の払戻による収入	46	457
定期預金の預入による支出	352	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,158	288

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,541	-
短期借入金の返済による支出	-	882
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	177
長期借入れによる収入	-	4,000
長期借入金の返済による支出	937	2,079
社債の償還による支出	1,120	140
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	193	235
少数株主への配当金の支払額	1	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	711	486
現金及び現金同等物に係る換算差額	219	166
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	136	1,038
現金及び現金同等物の期首残高	5,498	7,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,361	8,237

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) (単位:百万円)

	内燃機関	産業機器	不動産賃貸	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	13,094	1,306	179	14,580	-	14,580
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	46	46	(46)	-
計	13,094	1,306	226	14,627	(46)	14,580
営業費用	10,451	1,295	138	11,885	670	12,556
営業利益	2,643	10	87	2,741	(717)	2,024

(注) 事業区分の方法

当社企業グループの事業区分方法は、内部管理上採用している区分によっております。

各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品等
内 燃 機 関	船舶用及び陸用内燃機関並びに同部品
産 業 機 器	ドアクローザ、オートドア、アルミホイール
不 動 産 賃 貸	事務所及び駐車場賃貸

営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、当社の管理部門(経営企画、管理、経理等)に係る費用であります。

当第1四半期連結累計期間 716百万円

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める内燃機関関連事業の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) (単位:百万円)

	日 本	東南アジア	その他の 地 域	計	消去又は 全 社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	10,245	2,937	1,398	14,580	-	14,580
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,603	28	77	4,709	(4,709)	-
計	14,848	2,965	1,475	19,290	(4,709)	14,580
営 業 利 益	2,531	79	108	2,719	(695)	2,024

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

日本以外の区分に属する主な国又は地域

東南アジア …………… シンガポール・中国

その他の地域 …………… イギリス・アメリカ

営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、当社の管理部門

(経営企画、管理、経理等)に係る費用であります。

前第1四半期連結累計期間 716百万円

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) (単位:百万円)

	日 本	東南アジア	その他の 地 域	計	消去又は 全 社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	10,798	2,366	1,233	14,398	-	14,398
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,531	19	64	2,615	(2,615)	-
計	13,330	2,385	1,297	17,013	(2,615)	14,398
営 業 利 益	1,833	93	107	2,034	(746)	1,288

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

日本以外の区分に属する主な国又は地域

東南アジア …………… シンガポール・中国

その他の地域 …………… イギリス・アメリカ

営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、当社の管理部門

(経営企画、管理、経理等)に係る費用であります。

当第1四半期連結累計期間 764百万円

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)(単位 百万円)

	東南アジア	中南米	その他の地域	計
海外売上高	6,460	260	808	7,530
連結売上高				14,580
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	44.3	1.8	5.5	51.6

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア …………… 韓国・中国・シンガポール・フィリピン

(2) 中南米 …………… ブラジル

(3) その他の地域 …………… イギリス・アメリカ

海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)(単位 百万円)

	東南アジア	中南米	その他の地域	計
海外売上高	5,995	240	1,001	7,237
連結売上高				14,398
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	41.6	1.7	7.0	50.3

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

各区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア …………… 韓国・中国・シンガポール・フィリピン

(2) 中南米 …………… ブラジル

(3) その他の地域 …………… イギリス・アメリカ

海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

6. その他の情報

【生産・受注および販売の状況（平成21年4月1日～平成21年6月30日）】

(1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	数 量	金 額	
			前年同期比
	馬力		%
内燃機関			
船舶用	281,058	11,329	99.3
陸 用	4,125	2,155	127.8
産業機器	-	738	56.5
不動産賃貸	-	-	-
合 計		14,222	98.8

(注) 1. 生産金額算出基礎は販売価格によっております。

2. 産業機器部門の製品は、多種多様であり数量表示は困難であるため省略しております。

(2) 受注状況

当第1四半期連結会計期間における受注状況を事業の種類別セグメントに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別 セグメントの名称	受 注 高			受 注 残 高		
	数 量	金 額	前年同期比	数 量	金 額	前年同期比
	馬力		%	馬力		%
内燃機関						
船舶用	37,062	4,449 (403)	30.4	2,510,246	64,447 (30,553)	88.8
陸 用	11,375	2,223 (377)	153.3	56,736	3,295 (-)	104.3
産業機器		744 (167)	57.9		159 (-)	46.4
不動産賃貸		- (-)	-		- (-)	-
合 計		7,417 (948)	42.6		67,903 (30,553)	89.2

(注) 1. 受注額算出基礎は販売価格によっております。

2. ()内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

3. 産業機器部門の製品は、多種多様であり数量表示は困難であるため省略しております。

(3) 販 売 実 績

当第1四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	数 量	金 額	輸出比率	前年同期比
	馬力		%	%
内燃機関				
船舶用	281,058	11,329 (6,692)	59.1	99.3
陸 用	4,125	2,155 (377)	17.5	127.8
産業機器		738 (167)	22.7	56.5
不動産賃貸		175	-	97.8
合 計		14,398 (7,237)	50.3	98.7

- (注)
1. ()内は輸出高を示し、内数であります。
 2. 主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。
東南アジア(82.8%)、欧州(10.9%)、中南米(3.3%)、北米(2.5%)
中近東(0.3%)、その他(0.2%)
 3. 産業機器部門の製品は、多種多様であり数量表示は困難であるため省略しております。